

本の森 通信

松任中学校図書館発行 2023年6月号

本に関する名言

「自分の心のなかに失いたくない言葉の蓄え場所をつくりだすのが、読書です。」長田弘『読書からはじまる』（筑摩書房）より

松任中学校生徒会&PTA<第21回>ビブリオバトル

今回のチャンプ本

「日々臆測」

ヨシタケシンスケ（光村図書出版）

保護者の感想：生徒のみんなが楽しそうにしていたのが印象的でした。初めての参加でしたが、私もとても楽しかったです。



第18回図書委員会主催ビブリオバトル

7月11日(火) 16:15~17:15

第18回図書委員会主催ビブリオバトルを行います。場所は、4階 図書館です。事前アンケートで観覧希望と書いてくれた人には招待状を渡します。アンケートでは行けないと書いたけれど、やっぱり観てみたいという人も大歓迎です。

図書館前には、今までのビブリオバトルで紹介された本が展示されています。面白いこと間違いなし。読んでみよう！

6月7日(水) 全校一斉・先生による本の紹介 本の紹介を聞いた生徒の感想

「「ふつう」ってなんだ？ LGBT について知る本」 RiBit (Gakken)
これから、男だったら…、女だったら…と決めつけないようにしようと思った。自分にとって「ふつう」だと思えることも、それを「ふつう」だと思っていない人もいるということが分かった。

「バツタを倒しにアフリカへ」 前野ウルト浩太郎 (光文社)
僕は、新書を読んだことがなく、新書は文が多く読みにくいイメージがあったけど、この本はとてもおもしろそうで読みやすそうだったので、新書に少し興味を持つことができました。

「おおきな木」

シェル・シルバスタイン (あすなろ書房)
誰かのために全力を尽くせる人ってすごいなあと思いました。木は最後の最後まで少年のためにできることを探し、それを行動にうつすことができるのがとてもすてきだと思いました。木は本当に優しいなあと思いました。

朝読書の時間にどんな本を読んでいますか？

楽しむ読書
+

自分を育てていく読書

朝読書の時間は、勉強や部活動で忙しい皆さんが、じっくり本を読む大切な時間です。「どんな本を選んで読むのか」にこだわってみましょう。
*学習まんが、雑誌、遊びの本は、休み時間や家で読みましょう

調べ学習コンクール 優秀作品展

7/7(金) ~ 7/14(金)

白山市図書館を使った調べ学習コンクールで入賞した作品を図書館で展示します。夏休みに調べ学習に取り組んでみようと思っている人は、ぜひ参考にしてください。調べ学習のテーマ決めや調べ方を教えてくれるチャレンジセミナーもあります。チャレンジセミナーの申し込み書や応募要項は図書館にあります。詳しく知りたい人は、図書館まで。